

# 消化器内科

※H18. 10. 23更新

H21.4.16外来化学療法委員会において確認

対象疾患	No	抗癌剤	標準投与量	投与経路・投与方法	投与日	間隔	備考
肝細胞癌	①	エピルビシン	40～70mg/body	経カテーテル・肝動注	不定期	不定期	常に100mg処方
		※リピオドール併用。ゼラチンスポンジ併用する場合もあり					
		マイトマイシンS	4～10mg/body	経カテーテル・肝動注	不定期	不定期	常に20mg処方
		※上記薬剤と併用することが多い					
	②	エピルビシン	40～70mg/body	経リザーバー・肝動注	day1	3～4W	常に100mg処方
		マイトマイシンS	4～10mg/body	経リザーバー・肝動注	day1	3～4W	常に20mg処方
		※リピオドール併用する場合あり					
	③	アイエーコール	65mg/m <sup>2</sup>	経カテーテル・肝動注	day1	4～6W	
	④	5-FU	300mg/m <sup>2</sup> /day	経リザーバー・肝動注	day1～14	4W	
	⑤	サイラムザ	8mg/kg	div	day1	2W	
⑥	テセントリク	1200mg/body	div	day1	3W		
	アバステン	15mg/kg	div	day1			
膵臓癌	①	ゲムシタビン	1000mg/m <sup>2</sup>	div	day1,8,15	4W	※実際には骨髄抑制等によりdose downあるいは、投与間隔をあける場合が多い
	②	TS-1	60mg/m <sup>2</sup>	po	day1-15	3W	
		ゲムシタビン	1000mg/m <sup>2</sup>	div	day8,15		
③	アブラキサン	125mg/m <sup>2</sup>	div	day1,8,15	4W		
	ゲムシタビン	1000mg/m <sup>2</sup>	div	day1,8,15			
局所進行膵癌	①	5-FU	300mg/m <sup>2</sup>	持続div	5days/week	放射線療法中	
膵臓癌及び転移性胃癌	①	ゲムシタビン	1000mg/m <sup>2</sup>	div	day1,8	3W	
		シスプラチン	20mg/m <sup>2</sup>	div	day1,8		
癌性腹膜炎	①	シスプラチン	100mg/body	腹腔内	不定期	不定期	
肝神経内分泌細胞癌	①	アイエーコール	65mg/m <sup>2</sup>	経カテーテル・肝動注	day1	不定期	
		ラスツェット	100mg/m <sup>2</sup>	経カテーテル・肝動注	day1	不定期	
胃癌	①	イリノテカン	80mg/m <sup>2</sup>	div	day1,15	5W	
		ティーエスワン	80mg/m <sup>2</sup>	po	day1～21		
	②	イリノテカン	60mg/m <sup>2</sup>	div	day1	2W	
		シスプラチン	30mg/m <sup>2</sup>	div	day1		
	③	オプジーボ	240mg/body	div	day1	2W	
	大腸癌	①	アバステン	5または10mg/kg	div	day1	2W
イリノテカン			150mg/m <sup>2</sup>	div	day1		
レボホリナート			200mg/m <sup>2</sup>	div	day1		
5-FU			400mg/m <sup>2</sup>	div	day1		
5-FU			2400mg/m <sup>2</sup>	div	day1～3(持続)		
クローン病	①	レミケード	5mg/kg	div	day1.15.43	以降は8週毎	

消化器内科

	②	レミケード	10mg/kg	div	day1	8W		
		注釈: 初回投与から44日目以降(5mg/kgを3クール以上施行後のみ)						
潰瘍性大腸炎	①	レミケード	5mg/kg	div	day1.15.43	以降は8週毎		

H20.4.10更新

H21.8.10更新(膵癌②追加)

H22.5.10更新(局所進行膵癌①登録漏れ追加)

H22.10.1更新(大腸癌①登録漏れ追加)

H22.11.11更新(クローン病①)

H22.11.11更新(潰瘍性大腸炎①)

H24.2.1更新(後発品の名称への変更GEM)

H25.10.17更新(クローン病②追加)

H25.11.6更新(胃癌②追加)

H26.12.24更新(膵癌③追加)

H29.11.10更新(胃癌③追加)

R1.10.4更新(肝細胞癌⑥追加)